

科目区分	専門分野Ⅱ	授業科目	小児看護方法論Ⅱ
講師名	医療センター看護師 桐生 晶子	実務経験の有無	有 有
単位数(時間)	1単位(30時間)	開講年次	2年次 後期
講義の概要 *講師からの メッセージ	<ul style="list-style-type: none"> ・小児看護の楽しさが少しでも届くことを願っています。 ・国立病院機構の政策医療の対象となる重症心身障がい児を理解し、3年次の小児看護学実習につなげてほしい。 		
<p>目的： 健康障害をもつ小児及びその家族と健康状態に応じた看護を理解する。</p> <p>目標： 1) 小児期の経過別看護を理解できる。 2) 主要症状別看護を理解できる。 3) 診察・検査時の看護を理解できる。 4) 小児基礎看護技術を理解し、安全安楽に実施する方法を習得する。</p>			
回	時間	講義内容	
1	2	子どもの状況に特徴づけられる看護 子どもにおける疾病の経過と看護	<ul style="list-style-type: none"> ・入院中の子どもと家族の看護の実際 ・周手術期の子どもと家族の看護
2	2	子どものアセスメント 症状を示す子どもの看護①	<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントに必要な技術 ・呼吸困難 ・けいれん ・発熱
3	2	症状を示す子どもの看護②	<ul style="list-style-type: none"> ・嘔吐・下痢・脱水・浮腫・発疹
4	2	検査・処置を受ける子どもの看護	<ul style="list-style-type: none"> ・与薬・輸液管理・検体採取・呼吸症状の緩和・救命処置
5	2	子どもの虐待とその看護 疾患をもった小児の看護 (免疫疾患、アレルギー疾患の看護)	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの虐待と看護 ・気管支喘息の子どもの看護 ・肺炎の子どもの看護
6	2	疾患をもった小児の看護 (消化器疾患の看護)	<ul style="list-style-type: none"> ・小腸、大腸疾患、急性乳幼児下痢症、急性胃腸炎の子どもの看護
7	2	疾患をもった小児の看護	<ul style="list-style-type: none"> ・ダウン症候群の小児の看護

		(先天異常・代謝性疾患の看護)	・1型糖尿病をもつ小児の看護 ・2型糖尿病をもつ小児の看護
8	2	疾患をもった小児の看護 (循環器の看護)	・ファロー四徴症の小児の看護 ・川崎病の小児の看護
9	2	疾患をもった小児の看護	・川崎病事例展開(演習)
10	2	疾患をもった小児の看護 (血液・腎泌尿器の看護)	・白血病の小児の看護 ・ネフローゼ症候群の看護
11	2	疾患をもった小児の看護	・ネフローゼ症候群事例展開(演習)
12	2	疾患をもった小児の看護 (感染症・神経疾患の看護)	・麻疹の小児の看護 ・けいれんのある小児の看護
13	2	新生児の看護	・髄膜炎
14 桐生	2	重症心身障がい児(者)の看護	1. 重症心身障がいの概念 2. 重症心身障がい児を取り巻く背景 3. 重症心身障がい児の特徴 4. 重症心身障がい児の看護
15	2	単位認定試験	筆記試験
講義方法		(講義 28 時間, 演習 4 時間)	
評価方法		単位認定試験 筆記試験 100 点	
テキスト		【教科書】 ・系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児臨床看護各論 小児看護学② 第14 版 医学書院 2021 【参考図書】 ・倉田慶子編集 ケアの基本がわかる 重症心身障害児の看護 へるす出版 2016 ・江草安彦監修 重症心身障害児のトータルケア 新しい発達支援の方向性を求めて へるす出版 2006 ・DVD ; 重症心身障害児(者)の医療と介護 重症児とともに 応用編 第1~3 巻 社会福祉法人 全国重症心身障害児(者)を守る会	
備考			